

はばたき

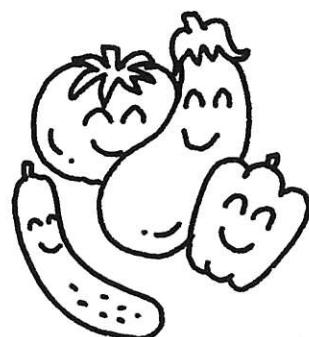
平成26年
8月31日
第87号

発行者 社会福祉法人 新生会 障害者支援施設 第二新生園 菅野 八重子
岩手県紫波郡矢巾町大字太田 17-54 TEL(019) 697-8011 FAX(019) 697-8013



～おもな内容～

- 施設長より P 2
- 平成25年度収支決算報告書 P 3
- 支援一課・二課の活動報告 P 4
- 就労継続B型の活動報告
- 第二新生園祭のお知らせ P 5
- 各行事写真紹介 P 6 ~ 7
- 職員紹介・他 P 8



気持ちを込めて
育てた野菜を手にす
るとき瞳がキラキラ
輝いています。



26年度の事業にむけて

施設長 菅野八重子

平成26年2月

19日、わが国は、障害者権利条約の締結国となり、知的障がいのある人たちの権利擁護を担うべき私たち社会福祉施設・事業所の役割は、「これまで以上に重要となりました。すべての障がいのある人たちが社会を構成する一員として、その尊厳が重んぜられ、あらゆる分野への参加の機会が保障され、その尊厳にふさわしい生活を送ることが可能となりました。障害者権利条約は、「普通の暮らし」を実現するための条約です。

4月26日の平成26年度保護者会総会において、法人の理念「輝く命」を唱和し、事業計画を保護者と職員参加のもと確認したところです。

しかし、そのような「共生社会」が自動的に訪れる訳ではなく、「共生社会」実現のため、障害者支援施設の現場にいる私たちには、障がいのある人への支援体制を整えながら障がいのある人とない人が共に暮らす社会を整えていく役割があると思います。

第一新生園は、多機能型障害支援施設に移行し4年目を迎える、施

設入所支援40名、生活介護70名、就労継続B型14名の利用者が皆様お元気にして過ごされております。

今年度の大きな事業は二つあります。一つ目は10月26日に開催される第23回第一新生園祭です。二つ目は11月7日に福祉サービス第三評価を受審することとなつております。

4月26日の平成26年度保護者会総会において、法人の理念「輝く命」を唱和し、事業計画を保護者と職員参加のもと確認したところです。

福祉サービス第三者評価事業について、2年前から保護者の方々には、中長期計画でお示しし、懇談会等でお知らせして参りましたので、保護者会長をはじめとして第三者評価に期待されているようです。提供するサービスに関する具体的問題点を把握し質の向上に結びつけることができるよう取り組んで参りたいと思います。

現場においては、新しい制度変更への即応ができなかつたり、求

ては、以下のとおりです。
入所支援事業においては、利用者の高齢化や早期退行現象に対応した医療機関との連携や施設整備の改善に取り組んで参ります。昨年度の全居室エアコン設置に引き続き、会議室、作業室1に整備するとともに車椅子利用者が増えたことにより、居室の一部屋を段差解消し、畳の部屋をフローリングに張替えることとしております。また、通所玄関前と駐車場のアスファルトが老朽化してしほこになつており修繕したところです。

生活介護事業においては、通所生活介護棟、短期入所棟の整備案をまとめるとともに強度行動障害等をお持ちの利用者への個別支援に必要な構造化の導入と環境の整備に努めたいと思います。また、グループ活動（リサイクル活動、作品制作活動、園芸活動）の充実を図りながら、昨年度、見直した業務マニュアルを実践しながら、極め細やかな支援に努めて参ります。

人の募集を行っても応募者がなく職員不足が長く続いたり、施設の方々も障害の重い人が多いのが特徴です。保護者の高齢化やひとり親家庭の増加に伴い、短期入所者が増えており、家族からは安心して過ごせる短期入所棟の整備が求められています。自宅で暮らす重い障害者の暮らしを支えるためには、日中活動の場の保障とともに養育者を支えるショートステイ、日中一時預かり事業の充実が必要となります。働いているお母さんからは、日中一時預かり事業の時間帯の延長や休日、祝日の開園の要望が出されています。通所利用者の保護者は、懇談会ごとに「親亡き後」の生活の場を心配されており、地域生活の困難な方々の居住支援の場の確保が求められ、今後も推進される施設入所者の地域移行と併せ、第四期計画に盛り込まれている地域生活支援拠点事業の整備に期待したいところです。

平成25年度決算報告
 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)
貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目		金額	勘定科目		金額
資産の部	流動資産	166,885	負債及び純財産の部	流動負債	7,988
	固定資産	502,991		固定負債	11,464
				基本金	173,029
				国庫補助金等特別積立金	154,764
				その他の積立金	149,141
				次期活動収支差額	173,490
資産の部合計		669,876	負債及び純財産の部合計		669,876

事業活動収支決算書

(単位：千円)

勘定科目		決算額	入所	生活介護	短期入所	就労B
事業活動収支の部	自立支援費等収入	227,232	81,596	120,763	1,137	23,736
	事業収入	2,870	0	0	2,870	0
	補助事業等収入	0	0	0	0	0
	寄付金収入	0	0	0	0	0
	雑収入	2,952	1,157	924	121	750
	国庫補助金等特別積立金取崩額	6,205	3,180	1,857	0	1,168
	事業活動収入計	239,259	85,933	123,544	4,128	25,654
事業活動支出の部	人件費支出	130,960	56,075	61,443	2,563	10,879
	事務費支出	30,215	21,984	6,568	148	1,515
	事業費支出	33,586	23,517	7,421	545	2,103
	減価償却費	14,361	7,747	4,384	0	2,230
	引当金繰入	1,109	445	544	0	120
	事業活動支出計	210,231	109,768	80,360	3,256	16,847
	事業活動収支差額	29,028	△23,835	43,184	872	8,807
事業活動外収支の部	借入金利息補助金収入	49	0	49	0	0
	受取利息配当金収入	64	64	0	0	0
	会計単位間繰入金収入	2,968	2,968	0	0	0
	経理区分間繰入金収入	38,223	32,623	5,600	0	0
	事業活動外収入計	41,304	35,655	5,649	0	0
	借入金利息支出	163	0	163	0	0
	経理区分間繰入金支出	46,023	5,600	40,423	0	0
特別収支の部	会計繰入金支出	2,968	0	0	0	2,968
	事業活動外支出計	49,154	5,600	40,586	0	2,968
	事業活動外収支差額	△7,850	30,055	△34,937	0	△2,968
	経常収支差額	21,178	6,220	8,247	872	5,839
	その他特別収入	185	0	0	0	185
	特別収入計	185	0	0	0	185
	その他特別支出・固定資産処分損	348	77	0	0	271
繰越活動の動部収支差	特別支出計	348	77	0	0	271
	特別収支差額	△163	△77	0	0	△86
	当期活動収支差額	21,015	6,143	8,247	872	5,753
	前期繰越活動収支差額	190,710	94,220	62,826	10,561	23,103
当期末繰越活動収支差額		211,725	100,363	71,073	11,433	28,856
その他の積立金取崩額		1,764	1,764	0	0	0
その他の積立金積立額		40,000	40,000	0	0	0
次期繰越活動収支差額		173,489	62,127	71,073	11,433	28,856

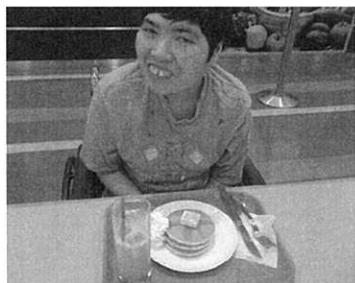
支援一課の活動報告

生活支援員 播磨 光一

一課の利用者さんの朝は早く、6時30分には利用者さんの元気な声で、とても賑やかです。朝ごはんを食べ、歯磨きをすると、朝の会が始まります。朝の会では、利用者の皆さんとの当番制で、当番になつた利用者さんがその日の司会をします。マイクを持つと表情が真剣となり、しっかりと司会を行つております。歌やラジオ体操をしております。身体を暖め午前中の活動となります。余暇支援の中に利用者さんが



ぞの要望に可能な限り応え、それが実現したときの利用者さんの表情はとても素敵です。「また行きたい。」など外出を楽しみにされている声が多く、利用者の目線に立ち、好きなこと、やりたいことを実現できるよう支援していきたいです。



支援一課の活動報告

生活支援員 川村真知子

生活介護2の活動は、朝の会の点呼から始まります。顔写真が載つてある点呼表を使い、当番の利用者の方が呼んでいきますと、大きな声で返事をしてください。方や振り向いて目線を合わせてくださる方など、個々の表現で返していただけることが嬉しく感じられます。また、昼休み後には利用



者の方々と職員などで、ダイニングの掃除を「ミがなくなるまで真剣な表情で取り組んであります。掃除後はきれいになりましたダイニング内を見て表情もほっこりび、午後の余暇活動はとても良い表情で楽しられております。日々の余暇活動や園全体行事以外でも、ボウリング外出や野外炊飯など生活介護2独自の行事を行い、年間を通して楽しめています。これからも利用者皆様からすてきな表情を見せていただくことができますよう、利用者お一人おひとりに寄り添つた支援を心掛けていきたいと思っております。



就労継続B型の活動報告

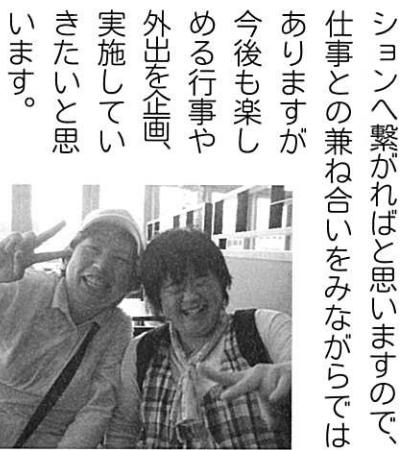
職業指導員 三留 大典

就労支援継続B型が第二新生園に設立して4年目を迎えました。

利用者の皆さんも仕事に慣れ、日々一生懸命仕事に取り組んでおられます。主な仕事は青三より、受託している、大根の下処理作業、シール貼り、青豆の選別。北日本パッケージより、

受託している箱折り。

そして、第二新生園で行なっている畑作業、さき織り、



木工作業です。お陰様で仕事の方も安定して入つてくれるようになり、工賃として皆さんに還元できる金額も年々少しずつ増えて参りました。また、土曜日の休みの日を利

用しオープン日としてお花見に出かけたり、買い物外出等を計画して実施しております。楽しい外出を提供することで仕事へのモチベー

ションへ繋がればと思いますのであります。

今後も楽しめる行事や外出企画実施していくと思っています。

利用者さん達は、園祭に向けて踊りの練習を頑張ったり、作品を展示したいと創作活動に真剣に取り組んだり、とても楽しみにしています。

前回の園祭を超える楽しいお祭りになるよう、利用者さん、保護者の皆様、地域の方々のお力を借りしながら準備しております。

みなさま多数ご来園くださいますようお待ちしております。ちなみに、(ひつじ)は前回園祭の様子です。

第23回 第二新生園祭のお知らせ

2年に一度の第一新生園祭。

今年は10月26日(日)

10時～14時まで開催します。



●一泊旅行 (三陸鉄道コース)

7月29日～30日、一泊旅行で宮古へ行つてきました。あの『あまちゃん』の舞台となつた三陸鉄道に乗り、海の幸を堪能し、遊覧船で海ねこと触れ合う、岩手の海を感じる旅となりました。



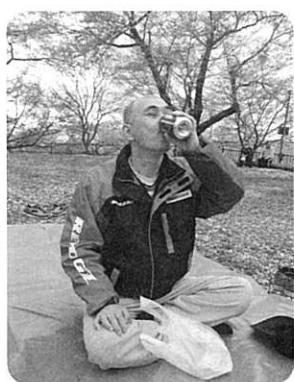
● チャグチャグ馬っこ交流会

今年も第一新生園にチャグチャグ馬っこが来てくれました。馬っこをなでたり、踊ったり、みんな会を楽しました。



● お花見会

入所支援生活介護・通所生活介護・就労Bと三つの事業所それぞれがお花見会を行いました。桜の木の下で喫食したり、散った花びらの絨毯を眺めたりと、楽しみ方は違いましたが、桜咲き・散る春を感じることができたと思います。





私は、初めて三陸の電車に乗つて、海が見えたので、とてもキレイでした。あまちゃんのTシャツも、おめあてのMサイズのピンクが一枚だけしかなかったので、ゲットてきてラッキーでした。その時は、とても幸せな一日になりました。それと、船に乗つて、海ねこにパンをあげたら、よろこんで全部食べてくれた事は、すんごく、うれしかったです。また、自分のデジカメを持つて行つて、思い出になる記念写真をいっぱい撮つた。それと、船に乗つて、海ねこにパンをあげたら、よろこんで全部食べてくれた事は、すんごく、うれしかったです。また、自分のデジカメを持つて行つて、思い出になる記念写真をいっぱい撮つた。それと、船に乗つて、海ねこにパンをあげたら、よろこんで全部食べてくれた事は、すんごく、うれしかったです。

4月から第一新生園で勤務させていただいています。利用者さんと共に楽しい生活が送れる様に頑張つていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

4月から第一新生園で勤務してます、山口寛央です。

利用者の皆様と喜びや楽しさを共有するだけではなく、共に悩み、困難にも立ち向かっていきたいと考えています。

よろしくお願い致します。

生活支援員
斎藤文祐



看護師
大澤梅子

職員紹介

楽しめた 三陸の一泊旅行

就労継続B型利用者

坂本千絵子さま

- 十一月。保護者会研修
- 十一月。スポーツ交流会
- 一月。忘年会
- 一月。年祝い
- 一月。豆まき
- 一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 三月。退園式
- 三月。寿司の日
- 十一月。忘年会
- 十一月。年祝い
- 十一月。豆まき
- 十一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 十一月。スポーツ交流会
- 一月。忘年会
- 一月。年祝い
- 一月。豆まき
- 一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 三月。退園式
- 三月。寿司の日

- 十一月。保護者会研修
- 十一月。スポーツ交流会
- 一月。忘年会
- 一月。年祝い
- 一月。豆まき
- 一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 三月。退園式
- 三月。寿司の日
- 十一月。忘年会
- 十一月。年祝い
- 十一月。豆まき
- 十一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 十一月。スポーツ交流会
- 一月。忘年会
- 一月。年祝い
- 一月。豆まき
- 一月。矢巾町いきいき福祉交流会
- 三月。退園式
- 三月。寿司の日

4月より第二新生園でお世話になつております、川村幾見です。



生活支援員
川村幾見

今後の行事予定

- 十月。不動保育園作業交流会
- 十月。矢巾町秋まつり
- 十月。矢巾町健康福祉祭
- 十月。第23回第二新生園祭
- 十月。園内旅行(日帰り)

退職職員

平成二十六年六月三十日付

生活支援員 築田 豊

長い間、お疲れさまでした。

編集後記



『夏の花』と言えば、私は一番に『ひまわり』が思い浮かびます。太陽の方を向いているイメージがありますが、調べてみると太陽を追つて動くのは生長が盛んな若い時期だけだそうです。

しかしながら、私たちが目にするひまわりは、茎がちゃんと伸びていて花が大きく黄色に輝いており、何故か微笑んでしまう。

あんな風にしゃんと立つて誰かに少しでも元気をあげられるようになりたいと思ったりする夏です。

利用者さんと楽しく生活しているよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

4月から第一新生園で勤務してます、山口寛央です。

利用者の皆様と喜びや楽しさを共有するだけではなく、共に悩み、困難にも立ち向かっていきたいと考えています。

よろしくお願い致します。

